



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 中野冷機株式会社  
コード番号 6411

上場取引所 東  
URL <http://www.nakano-reiki.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 英治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 渡辺 基二

TEL 03-3455-1311

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	19,323	△6.2	1,337	△34.9	1,389	△34.0	951	△33.0
29年12月期第3四半期	20,599	△9.8	2,055	△19.2	2,105	△19.0	1,419	△14.8

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 935百万円(△41.5%) 29年12月期第3四半期 1,600百万円(57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	187.73	-
29年12月期第3四半期	254.99	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	38,741	26,655	65.2	4,981.71
29年12月期	39,473	26,285	62.8	4,893.44

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 25,246百万円 29年12月期 24,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	-	0.00	-	100.00	100.00
30年12月期	-	0.00	-		
30年12月期(予想)				95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△1.2	2,360	△13.2	2,440	△12.8	1,630	△12.8	321.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期3Q	8,954,000株	29年12月期	8,954,000株
30年12月期3Q	3,886,102株	29年12月期	3,885,987株
30年12月期3Q	5,067,951株	29年12月期3Q	5,568,049株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成30年1月1日～平成30年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、全国各地に災害をもたらした大型台風や豪雨、記録的な猛暑の影響、米中の貿易摩擦による世界経済の下振れリスクの増大等により、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、消費者の低価格指向がいまだに根強いことに加え、同業他社や異業種との競争の激化や深刻な人手不足の影響による人件費の上昇、原材料価格の上昇等の影響で引き続き厳しい経営環境で推移しております。

このような中、当社グループでは、「人と環境にやさしいお店づくり」をサポートするべく、環境法制への対応や店舗の省エネ・省力化の提案など、スーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアの顧客ニーズに対して、柔軟に、かつ迅速に対応してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、コンビニエンス・ストア向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上と物流センター等の大型物件向け売上は前年同期の実績に及ばず、減収となりました。また、利益についても競合他社との厳しい価格競争の中、利益の確保に努めましたが前年同期の実績に比べて減益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は193億23百万円(前年同期比12億75百万円、6.2%減)、経常利益は13億89百万円(前年同期比7億15百万円、34.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億51百万円(前年同期比4億68百万円、33.0%減)となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

#### ①日本

国内の売上高は、コンビニエンス・ストア向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上と物流センター等の大型物件向け売上は前年の実績には及ばなかったことにより、昨年を下回る173億2百万円(前年同期比16億6百万円、8.5%減)となり、営業利益は12億64百万円(前年同期比7億18百万円、36.2%減)となりました。

#### ②中国

中国国内向けの販売は、新規顧客の開拓など積極的な営業活動に努めた結果、売上高は昨年の実績を上回る21億12百万円(前年同期比3億45百万円、19.6%増)となりましたが、利益の面では厳しい状況が続き、営業利益は72百万円(前年同期比0百万円、1.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は387億41百万円(前連結会計年度末は394億73百万円)となりました。流動資産は329億50百万円(前連結会計年度末は337億11百万円)となり、固定資産は57億91百万円(前連結会計年度末は57億62百万円)となりました。流動資産が減少した主な要因は、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比6億40百万円、電子記録債権が前連結会計年度末比3億48百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は120億86百万円(前連結会計年度末は131億88百万円)となりました。流動負債は85億52百万円(前連結会計年度末は94億72百万円)となり、固定負債は35億33百万円(前連結会計年度末は37億16百万円)となりました。流動負債が減少した主な要因は、電子記録債務が前連結会計年度末比8億56百万円、固定資産購入等電子記録債権(「その他」)が前連結会計年度末比2億56百万円、未払法人税等が前連結会計年度末比2億56百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は266億55百万円(前連結会計年度末は262億85百万円)となりました。

この結果、自己資本比率は65.2%(前連結会計年度末は62.8%)となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年2月9日公表の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,252,864	26,128,634
受取手形及び売掛金	4,480,068	3,839,954
電子記録債権	592,552	244,513
商品及び製品	1,092,490	1,232,073
仕掛品	314,752	439,367
原材料及び貯蔵品	703,411	765,673
繰延税金資産	150,799	155,567
その他	125,768	144,807
貸倒引当金	△959	△254
流動資産合計	33,711,748	32,950,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,509,132	4,516,675
減価償却累計額	△3,526,902	△3,543,736
建物及び構築物 (純額)	982,229	972,938
機械装置及び運搬具	3,337,590	3,341,200
減価償却累計額	△2,625,371	△2,667,280
機械装置及び運搬具 (純額)	712,218	673,920
土地	1,105,338	1,105,338
建設仮勘定	2,113	38,784
その他	662,376	686,959
減価償却累計額	△568,124	△602,775
その他 (純額)	94,252	84,183
有形固定資産合計	2,896,153	2,875,166
無形固定資産		
土地使用権	251,037	232,235
その他	62,560	45,865
無形固定資産合計	313,598	278,100
投資その他の資産		
投資有価証券	1,951,899	2,073,196
繰延税金資産	551,841	514,544
その他	75,154	68,705
貸倒引当金	△26,421	△18,606
投資その他の資産合計	2,552,474	2,637,839
固定資産合計	5,762,226	5,791,106
資産合計	39,473,975	38,741,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,368,576	2,360,028
電子記録債務	4,844,877	3,988,732
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	805,312	809,965
未払法人税等	304,677	47,757
未払消費税等	43,780	76,722
賞与引当金	65,979	306,111
製品保証引当金	105,800	89,994
その他	683,025	623,242
流動負債合計	9,472,029	8,552,554
固定負債		
繰延税金負債	4,399	4,399
役員退職慰労引当金	238,133	133,497
退職給付に係る負債	2,999,456	2,943,124
資産除去債務	—	26,154
その他	474,481	426,709
固定負債合計	3,716,471	3,533,886
負債合計	13,188,501	12,086,440
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	30,077,748	30,522,349
自己株式	△7,855,634	△7,856,232
株主資本合計	23,566,822	24,010,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	846,374	923,584
為替換算調整勘定	386,828	312,377
その他の包括利益累計額合計	1,233,203	1,235,961
非支配株主持分	1,485,447	1,408,215
純資産合計	26,285,474	26,655,003
負債純資産合計	39,473,975	38,741,444

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	20,599,474	19,323,954
売上原価	17,002,470	16,440,194
売上総利益	3,597,004	2,883,760
販売費及び一般管理費	1,541,681	1,545,929
営業利益	2,055,322	1,337,831
営業外収益		
受取利息	32,749	33,235
受取配当金	14,367	15,159
仕入割引	4,921	4,632
受取地代家賃	2,002	1,597
その他	2,458	5,653
営業外収益合計	56,498	60,277
営業外費用		
支払利息	5,008	4,963
売上割引	615	1,173
為替差損	1,190	2,860
営業外費用合計	6,814	8,996
経常利益	2,105,006	1,389,111
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	50
固定資産売却益	—	226
特別利益合計	—	276
特別損失		
固定資産除却損	665	475
固定資産売却損	—	39
特別損失合計	665	514
税金等調整前四半期純利益	2,104,341	1,388,874
法人税等	641,456	387,304
四半期純利益	1,462,884	1,001,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	43,098	50,166
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,419,786	951,402



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,462,884	1,001,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114,028	77,209
為替換算調整勘定	23,412	△142,873
その他の包括利益合計	137,440	△65,664
四半期包括利益	1,600,325	935,904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,546,014	954,160
非支配株主に係る四半期包括利益	54,310	△18,255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

第1四半期連結会計期間において、一部の事業所の原状回復等に係る債務を合理的に見積ることが可能となったことにより、見積りの変更に伴う増加額25,648千円を新たに資産除去債務として計上しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(退職金に関する規程の改定について)

当社は、平成30年1月1日に退職金に関する規程の改定を行い、退職金基礎額の算定方法を変更しました。これに伴い、退職給付債務が34,217千円増加しました。この退職給付債務の増加は過去勤務費用に該当するため、当社の会計方針に従い、発生年度において一括で費用処理しております。